

平成28年度 第1回学校協議会 記録

○日 時 平成28年7月2日(土) 11時～ 会議室にて

○出席者

学校協議会委員

地元中学校長、保護者、大学院教授、卒業生・元本校職員、元本校教員、
元本校教員

学校関係者 4名

1 会長あいさつ

2 委員・事務局紹介

3 学校協議会の実施要項等について

- ・会長の決定。会長の職務を代理する委員の決定。

4 学校経営計画

准校長より学校経営計画等の資料に沿って、「めざす学校像」、「中期的目標」、「本年度の取組内容及び自己評価」などについて説明。

5 学校の現状と課題

- ・本年度の保健部年間計画と健康診断の現状について説明。
- ・昨年度の生徒指導部総括と本年度の現状について説明。
- ・昨年度の進路状況と今年度の進路希望状況について説明。
- ・本年度の「年間行事予定」、「平成29年度使用教科書選定」、学校設定科目「ベーシック国語」、昨年度の特別指導について説明。
- ・その他、自転車保険、陸上部の全国大会出場決定について説明。

7 協議「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方」について

- ・籍だけ生徒の状況と対応について。
- ・個別指導に力を入れていることは評価できる。進路・保健指導で成果が出ている。
- ・15分×週3回の0限科目は、区切りが付き効果的である。
- ・漢字や秘書検定など検定試験は、資格取得が自信につながり自己肯定感を高める。
- ・問題のあるグループのLINEを解散することは、望ましいことである。
- ・地域清掃、保育所訪問など教師と一体となった実体験のプログラムは素晴らしい。
- ・不登校経験のある者が多く入学しているが、高い割合で通学できており評価できる。
- ・給食が休止となっていることは、とても残念である。学校での給食が、一日の食事の基本となっている生徒もいる。
- ・教育相談や日本語指導に引き続き力を入れていただきたい。
- ・中学時代に不登校であったが定時制高校に入学し、休まず登校しコミュニケーション能力や社会性が身に付き、学ぶ喜びを感じている生徒もいる。
- ・生徒と保護者の関係性が薄くなり、その分学校の負担が増えている。

8 事務連絡 等

- ・第2回は11月26日(土)、第3回は1月28日(土)の予定。

9 閉会